

(5) 与那覇湾と隣接海域の産卵調査

喜屋武 俊彦

方 法

表層水平びき稚魚網（口径 1.3 m、側長 4.5 m、縋子網部クレモナ製 4×4, 200 K、こし網部ナイロン製 NGG 54 号付）を 5 分間えい航（船速 2 ノット/時）を図-6 の各 Station で行なった。

採集物は直ちに船上で約 10%ホルマリン溶液で固定し、それを陸上の実験室に持ち帰り同定した。

結 果

1) 出 現 種

出現種は稚魚 15 科 27 種、稚魚不明が 163 尾で合計 467 尾、卵では 5 科 5 種で、卵不明 69 4 個で合計 1474 個であった。不明種を除くと、最多出現回数は稚魚ではトウゴロウイワシ科の 9 回、卵ではブダイ科の 7 回、最多出現種は稚魚では同じくトウゴロウイワシ科の 105 尾、卵では同じくブダイ科の 771 個であった。

2) 調査点別出現量

調査点別にみると最多出現種類は稚魚では St 5 で 12 種、最多出現量は同じく St 5 の 240 尾、卵では最多出現量は St 4 の 1,052 個であった。

3) 月別出現量

稚魚の出現種類数は 4 月が最も多く 13 種類で出現量も 4 月が 349 尾で最も多い、次いで 5 月の 93 尾となっている。卵では 5 月が最も多く 681 個、次いで 4 月の 424 個となっている。

4) 地域別出現量

地域別にみると、St 1、2 は湾内でイソギンボ科、テンジクダイ科が優占種である。St 3 は湾口部で同じくイソギンボ科、トウゴロウイワシ科が優占種である。湾口部は潮汐流によって湾内およびリーフ内の魚種が混在する。St 4 はリーフ外でニシン目シラス、トウゴロウイワシ科が優占種である。卵ではブダイ科が 738 個で全体の 95%以上を占めている。St 5、6 はリーフ内でトウゴロウイワシ科、オキザヨリが優占種である。

5) 産卵場および稚魚の生育場所としての与那覇湾および隣接海域としての価値

与那覇湾は底質が砂、または砂泥でサンゴが少なく藻場となっている。このことから藻場に産卵するダツ類、サヨリ類、砂または砂泥底に生息するハナビスメリ、流れ藻に伴なって成育するイソギンボ科、オヤビツチャ等が多く、それらに藻場および流藻を供給している。またトウゴロウイワシ科、ベラ科、淡水の流入する浅瀬を生育環境とするミナミクロダイ、浅瀬で生育するクロサギ属の幼稚魚の生育場所を与えている。隣接海域はサンゴ礁が発達し、広いリーフ内を形成し、そこに産卵生育するイワシ類、サンゴ礁を代表する魚のブダイの産卵場所であり、その他の魚種の産卵生育場所と思われる。

他の海域、たとえば沖縄本島で最も稚仔魚が多く分布する中城湾、金武湾と比較すると、1網当りの稚仔魚の量は中城湾では、22.6尾(77回曳網)、金武湾では、27.3尾(38回曳網)で、与那覇湾および隣接海域は19.5尾(24回曳網)である。卵の1網当りの量は、中城湾では、2028個(47回曳網)、金武湾では880.4個(16回曳網)、与那覇湾および隣接海域は61.4個(24回曳網)である。稚仔魚においてさほど差がないが卵では中城湾の1/3、金武湾の1/13の量である。

以上のことから与那覇湾の隣接海域はある種(ブダイ科、ニシン目)の産卵場ではあるが、与那覇湾および隣接海域を全体としてみると産卵場としての重要性よりは稚仔魚への流藻の供給等幼稚仔魚の成育場所としての役割が大きい。

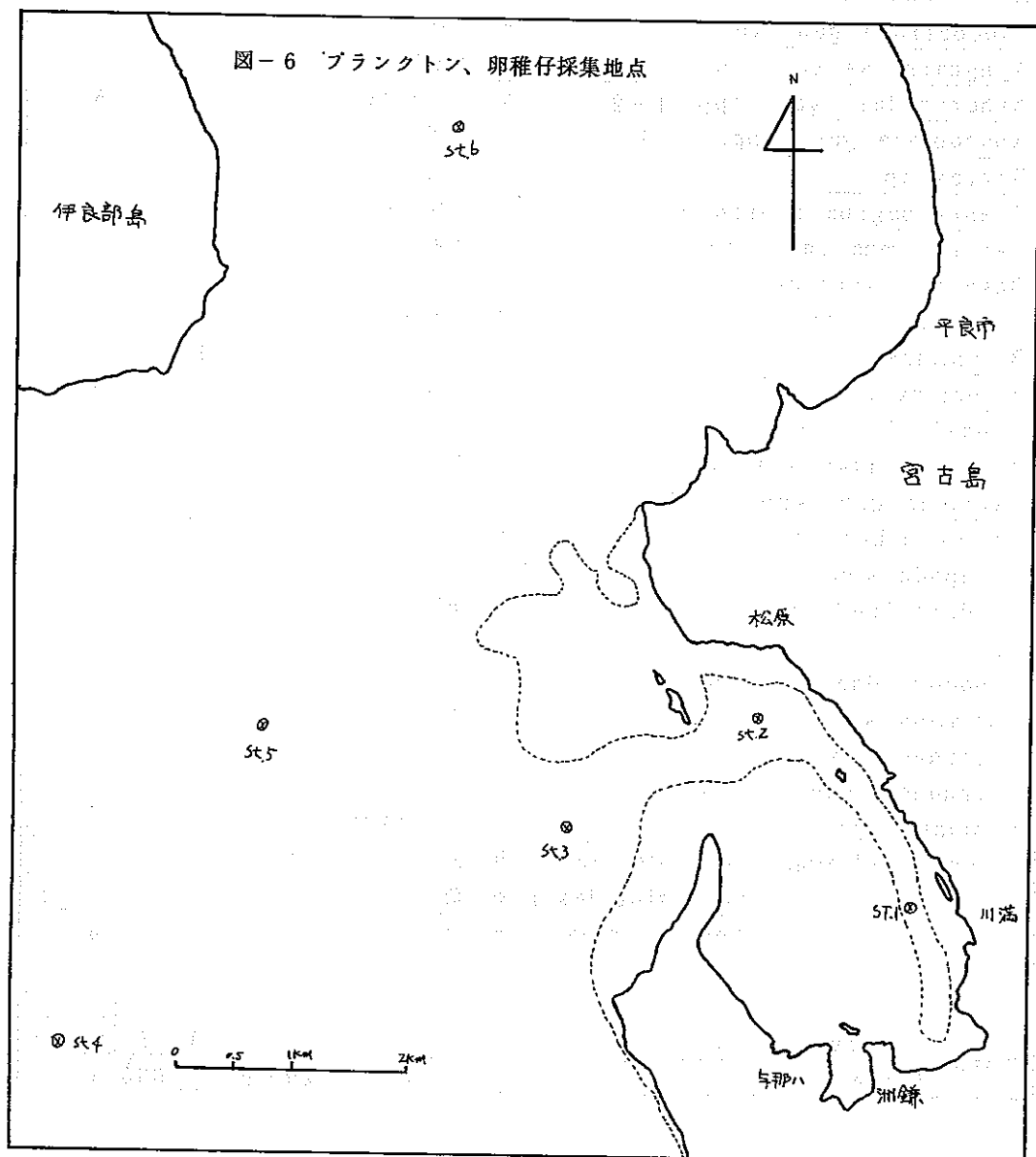


表-5 Summary of fish categories showing numbers caught and stations present

Category		May. 1975					
		St 1	2	3	4	5	6
Larvae							
Clupeida sp	ニシン目						
Tylosurus giganteus	オキザヨリ					33	1
Hemiramphus far	ホシサヨリ						
H. spp. 1-2	サヨリ属	4				4	4
Parexocoetus mento mento	バショウトビウオ						1
Exocoetus volitans?	イダテントビウオ						
Exocoetidae gen. sp.	トビウオ科				1		
Syngnathidae gen. sp.	ヨウジウオ科						
Atherinidae gen. spp. 1-2	トウゴロウイワシ科					5	
Apogonidae gen. spp. 1-2	テンジクダイ科						
Gerres sp.	クロサギ属						
Acanthopagrus sivicolus	ミナミクロダイ						
Callionymus callista	ハナビヌメリ		4				
Dasson trossulus	ニジギンボ						
Tripterygiidae gen. sp.	ヘビギンボ科						
Blenniidae gen. spp. 1-2	イソギンボ科			1	6	6	
Blenniina sp.	ギンボ蛸目		2			4	1
Abudefduf vaigiensis	オヤビッチャ					4	2
Pomacentridae gen. spp. 1-2	スズメダイ科		1			6	
Labridae gen. spp. 1-2	ベラ科						
Sepioteuthis lessoniana	アオリイカ						
Decapoda spp.	イカ類		1	2			
Unidentified larvae	不明 幼稚仔魚						
Egg							
Synodontidae gen. sp.	エソ科				1		1
Ophidiina sp.	アシロ蛸目					1	
Scaridae gen. sp. 1-2	ブダイ科						
Tetraodontidae gen. sp.	フグ科				1		
Zebrias type	シマウシノシタ型					1	
Unidentified eggs (oil globule)	単脂	26			198		
" "	(oil globules) 多脂						1
" "	(oil nothing) 無脂	3	9		1	4	
Total	Larvae	4	8	3	7	62	9
	egg	29	9		635	6	2

RESEARCH AND DEVELOPMENT EXPENDITURES

Oct. 1975						Feb. 1975						Apr. 1975						Total	
1 st	2	3	4	5	6	1 st	2	3	4	5	6	1 st	2	3	4	5	6		
1														2		17	5		54
																			34
														1					1
																			12
													1	1	1				4
				1															1
																1	1		2
			1	1					1			1	4	12	12	68		105	
												7						7	
1																		1	
							2				2							4	
																		4	
												1						1	
															1	1		2	
	1		1				1					8	3	8	4			39	
																	1	8	
																		6	
																		7	
													2				1	3	
																	1	1	
	3															1		7	
						5	4							12	2	138	2	163	
										2				1	1			6	
								1	7	304	1	22					2	771	
																		1	
																		1	
		2							21	2	3	6		13	85	112	146	614	
																		1	
	1								3			56		1	1			79	
1	5		2	2		7	5		1	2		17	3	23	53	174	79	467	
	1	2					1	7	330	3	25	62		15	87	112	148	1474	